2026 年 11 月 10 日

各位

（コード番号　4820　東証プライム）

電子薬歴「GooCo＋」に新機能『気づきサポート』を搭載

～AI による薬歴・添付文書の要約で、服薬指導と患者対話の質を向上～

株式会社 EM システムズ（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長執行役員：國光　宏昌、以下「EM システムズ」）は、提供するクラウド型電子薬歴システム「GooCo＋」において、AI を活用して薬剤師の服薬指導準備及び患者コミュニケーションを支援する新機能『気づきサポート』を 11 月より提供開始いたします。

本機能により、過去の薬歴や患者サマリ情報、医薬品添付文書の情報をもとに、確認すべき着眼点や指導の要点を AI が抽出し、気づきとして提示。薬剤師の情報収集にかかる負担を軽減するとともに、安全かつ質の高い対人業務・服薬指導の実現に貢献いたします。

■ 開発の背景：対人業務の高度化と、情報確認にかかる業務負荷の解消

薬局において「対物から対人へ」のシフトが進む中、患者一人ひとりの生活背景や服薬状況に応じた丁寧な服薬指導が求められています。一方で、厚生労働省の検討会資料*によると、処方箋1枚あたりにかかる業務時間（処方入力から薬歴記載まで）は「約 12 分 41 秒」に達しています。その内訳には「患者情報の確認」「薬歴の整理」「副作用・相互作用・添付文書のチェック」など、多岐にわたる事前確認業務が含まれており、薬剤師の大きな負担となっています。

従来のシステムによるチェックは、患者情報として既往歴や併用薬が登録されていることを前提とした照合が中心でした。そのため、登録漏れや久しぶりの来局時における生活・体調変化、添付文書上の留意事項の聞き取りなどは、薬剤師個人の着眼点や経験に依存してしまうという課題がありました。

こうした課題を解決すべく、EM システムズは録音・文字起こし・SOAP 生成に続く AI 支援の新たなステップとして、服薬指導前の情報収集と問いかけの着眼点を提示する『気づきサポート機能』を開発いたしました。

*出典：厚生労働省　薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会　資料「薬局薬剤師に関する基礎資料」

■『気づきサポート機能』の概要と４つの特長

『気づきサポート』は、患者の過去薬歴、登録サマリ、処方薬の添付文書情報をAIが統合的に解析し、投薬窓口で確認・指導すべきポイントを指導文（EP）と抽出理由（A）のセットで提示する機能です。

【特長1】過去の薬歴から指導すべきポイントを抜粋・根拠を可視化

過去の指導記録やサマリに記載された体調変化（血圧の推移、嗜好・飲酒習慣、後発医薬品の希望有無など）から、今回確認すべき要点を抽出します。根拠となる過去薬歴の日付や記載箇所が明記されるため、事実確認もスムーズに行えます。サマリと患者特性の矛盾点も把握しやすくなり、患者記録全体の質向上にも寄与します。

【特長2】基本情報のヒアリングをサポートし、確認漏れを防止

新規患者における初回ヒアリング時の確認項目の提案はもちろん、前回来局から期間が空いている場合（例：半年ぶりの来局）の受診状況や体調変化の確認、アレルギー歴の定期的な再確認などをAIがリマインド。サマリの定期更新を促し、薬歴の正確性を維持します。

【特長3】添付文書に基づく「確認項目」の提案

処方薬の添付文書に記載された使用上の注意や禁忌関連情報（例：消化性潰瘍、急性閉塞隅角緑内障などの既往）を参照し、過去の記録に該当がない場合でも「投薬時に念のため確認すべき事項」として候補を提示します。薬剤師が潜在的なリスクに着眼しやすくなり、より丁寧で安全な服薬指導をサポートします。

【特長4】迷った際に役立つ指導メッセージ案の提示・新人薬剤師の育成にも寄与

処方意図・使用目的の確認（例：適応症が複数ある薬剤の症状確認）や、特殊な手技を要する薬剤（点眼薬の正しい点眼方法・注意点）、眠気や自動車運転等の注意喚起など、いつもの服薬指導に「＋α」の一言を添えられる確認・説明の参考文案を提示。経験の浅い新人薬剤師のサポートや、薬局全体の服薬指導品質の平準化に貢献します。

■ 安全性への配慮について（留意事項）

本機能は、薬剤師が行う服薬指導及び情報整理を支援・補助するための機能です。また、処方鑑査や疾患の診断・治療等の医療行為を代替するものではありません。AI が生成・提示する確認事項や指導文案はあくまで参考情報であり、指導内容の採否、処方の確認、最終的な判断及び服薬指導の実施は、必ず薬剤師ご自身の専門的判断に基づいて行っていただきます。

■ 提供条件・対象について

『気づきサポート』は、有料オプション「生成 AI サポートプログラム」の追加機能としてリリースいたします。本機能は、「生成AIサポートプログラム」をご契約中のお客様に無料でご利用いただけます。

■ 今後の展望

EM システムズは、薬局 DX を通じて薬剤師が本来注力すべき「患者と向き合う時間」の最大化を支援しています。今後は「GooCo＋」をはじめとする電子薬歴・基幹システムとのシームレスな連携を軸に、生成 AI をはじめとする先進技術を取り入れたソリューションを継続的に拡充してまいります。薬局経営の高度化と地域医療への貢献に寄与するパートナーとして、今後もより付加価値の高いサービス創出に取り組んでまいります。

■『気づきサポート』対応製品

本機能は、EM システムズの「GooCo＋」をはじめ、EM システムズグループ各社が提供する電子薬歴・調剤システムにおいても順次展開・連携してまいります。

■ 株式会社 EM システムズについて

当社は、「デジタルで日本の医療・介護の現場を支える会社」をパーパスとして掲げ、調剤システムをはじめとする医療・介護分野の IT サービスを提供しています。また、「＃TX ｜ Thanks Transformation（医療・介護を『＃ありがとう』に変えていく）」をブランド・アイデンティティとして推進しています。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社 EM システムズ プロダクトオペレーション部
Eメール：marketing-all@emsystems.co.jp
ホームページ：https://emsystems.co.jp

以上